

第5分科会石川支部 ワークシート(セッション2)

学校のスタッフとして生き生きと働く！ ～自由な発想で学校事務をデザインする～

★全事研Webに投稿した各自の実践事例を御用意の上、参加をお願いします。

なお、投稿できていない方はこのシートを御用意の上、参加をお願いします。

1. つかさどり、学校運営参画を行うため、自分が日頃担っている役割や実践している内容を振り返り、グループでの討議の参考にしましょう。

【タイトル】 備品整理と予算要求

【背景と目標】 紙ベースの備品カードは見にくく備品数も把握しにくいためデータへの移行が必要だった。また、10月に予算要求があるが、備品要求が少なく困っていた。

【協働・取組】 職員会議で夏休みを利用した教科中心の備品整理およびデータ入力を提案した。備品を整理する中、指導要領に合わない備品の廃棄や新規備品の購入についても提案し、夏休み中に提出してもらうようにした。

【成果と課題】 備品管理のデータ入力を各教員に割り振ることで教科備品についてはほぼ入力できた。誰も見られる簡単なExcelファイルであるため、現有数がすぐに検索出来るようになった。予算要求も廃棄を促したことや教科以外の備品も要求出来るような様式にしたため、たくさんの要求が出てきた。しかし、入力方法の指示が徹底できていなかったのか入力方法が様々で後で修正を事務職員がすることになった。管理備品をどう割り振って学校全体の管理が出来るようにするかが課題。

【教訓】 整理と要求をセットにするなど、他に効率的に出来るものがないかと考えることが出来た。

- (参考例)
- ① GIGAスクール、ICT機器を使った実践
 - ② コミュニティ・スクール、地域連携の実践
 - ③ 環境整備の実践
 - ④ 業務改善（教職員の負担軽減）の実践
 - ⑤ 財務（予算要求、保護者負担軽減）に関する実践

2. 自分の実践の自己分析を5段階で〔低1～5高〕してみましょう。

① 実践の自分の満足度	1	2	3	4	5
② 実践への周りの反応	1	2	3	4	5